



市民へのプログラミング・電子工作授業実施

令和5年度 市民提案型協働事業





CoderDojo Aizu
コーダードージョー会津

CoderDojoは小・中・高校生のための無料プログラミング道場

子供たちが自主的にプログラミングを学ぶ場を提供する無償の取り組み。アイルランド発祥。地域の企業に勤めているITエンジニアや有志達がボランティアで運営している。世界で2000、国内にも220以上の活動拠点がある。福島県は6か所

CoderDojo Aizu

福島県で最初のDojoとして2017年4月に設立。毎月第3土曜日開催。メンター6名。毎回10名程の児童が参加。

@神明通り旧TSUTAYAビル3F
フリースペース



CoderDojo Aizu

ICT教育の課題

- 学校でのプログラミング教育が十分に実施されていない。
- 市の委託事業でのプログラミング教育は学校にノウハウが残らないため、人材育成と資金面で持続性に問題がある。
- CoderDojoは専門家らによる無償のICT教育活動であるが、市民への認知度が低い。



市民協働の必要性

市、市民、学校が連携し ICT教育を拡充する。

- テキストや知見をオープンソース化し、市民ボランティア講師を育成することで、委託事業からの脱却を目指す。
- 市の仲介により、非営利団体や市民ボランティア講師と学校機関の連携を実現する。

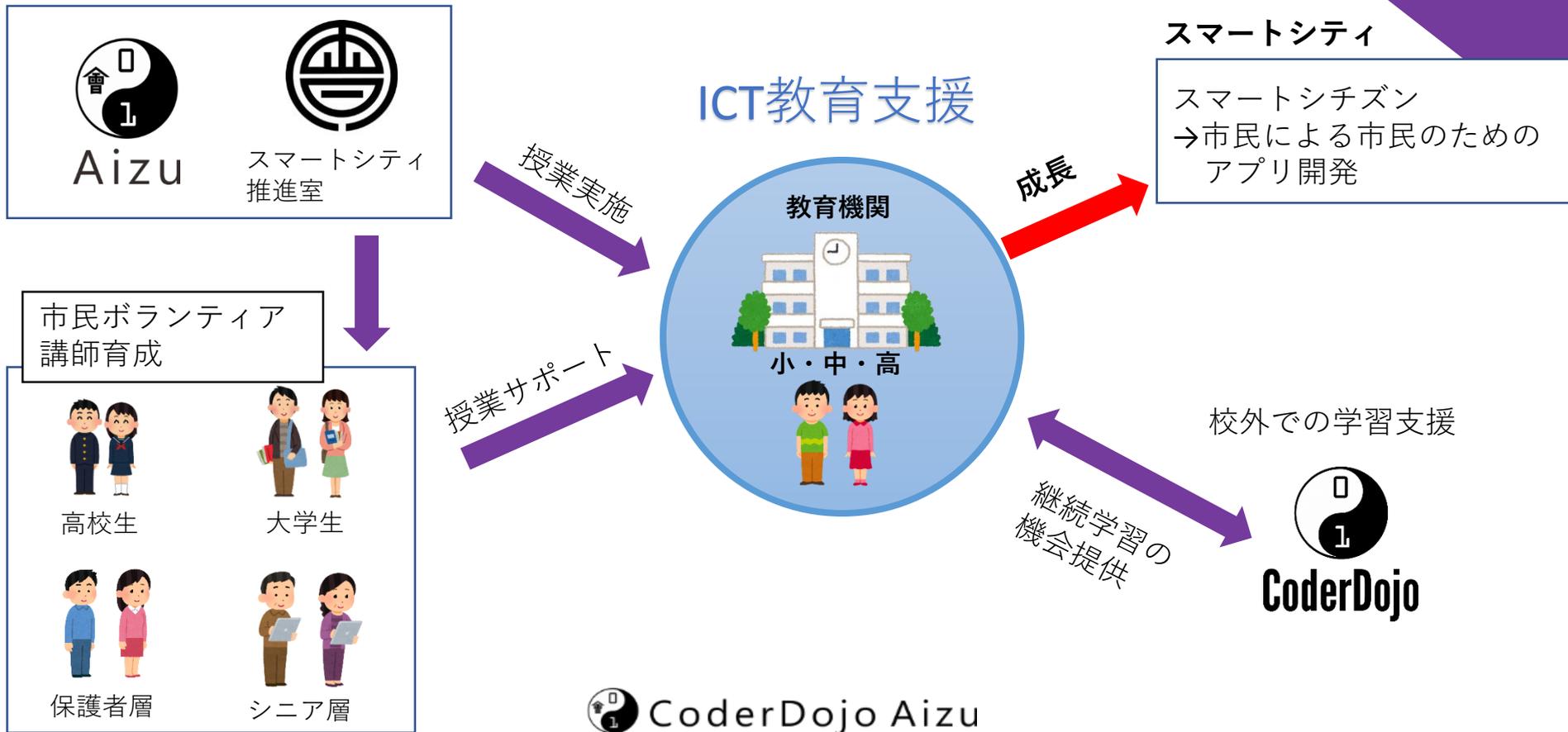


事業内容

- 市民による市民のためのICT教育の実現。
- 令和4年度は会津工業高校、大戸PCクラブと連携し、大戸小学校にプログラミング授業を実施。
- 他地域への横展開も含め、取組を深化させることを目指す。



事業計画



役割分担・組織（具体的な取組に関する協働）

CoderDojo Aizu 人材育成、ICT教育

1. 講座の実施
2. 授業内容企画
3. ボランティア講師育成

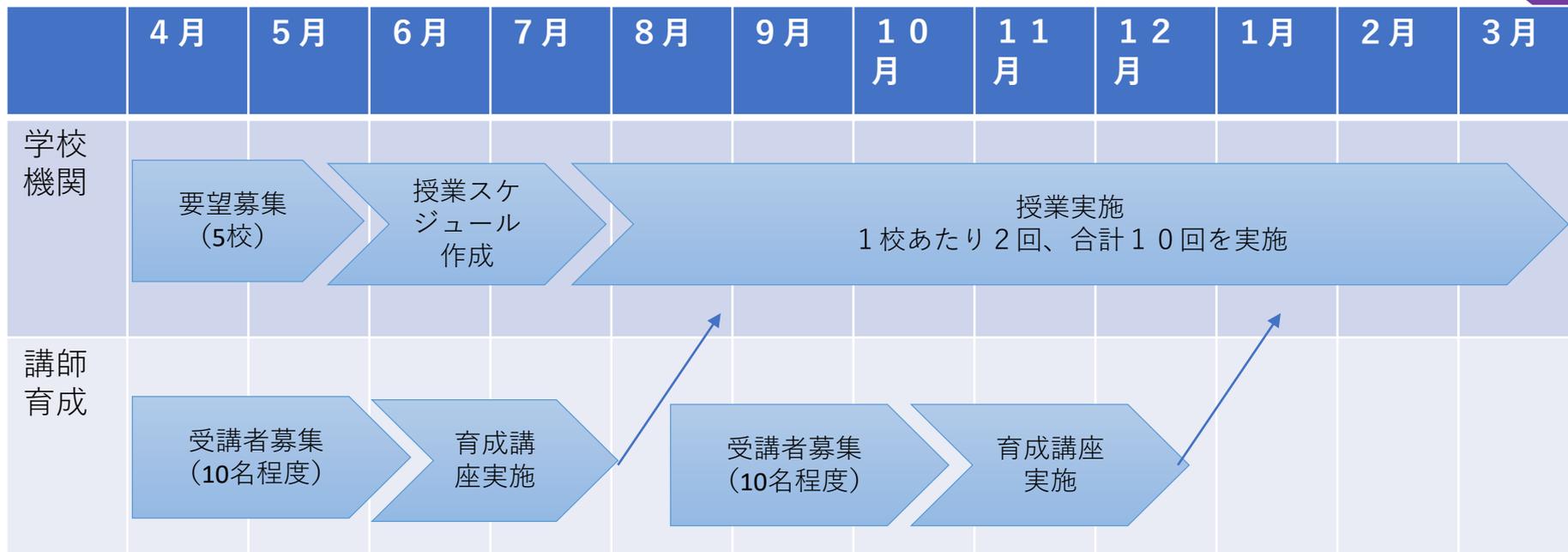
【関連団体】

パソコン甲子園事務局（会津大学）
会津工業高校 情報科
大戸PCクラブ

スマートシティ推進室 全体統括

1. 全体企画、学校からの要望
とりまとめ、Dojoと学校の仲介
2. ボランティア講師の募集
3. 会津若松市プログラミング
コンテストへの参加呼びかけ

今年度の主な事業スケジュール



創造的に生きよう

